

メディアワークス文庫の大人気作品 『ビブリア古書堂の事件手帖』

シリーズ完結第7巻 2月25日発売

< 実写&アニメ 映画化決定! >

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原眞樹)アスキー・メディアワークスでは、三上 延(みかみ・えん)著の大人気ビブリオミステリ『ビブリア古書堂の事件手帖』シリーズを「メディアワークス文庫」より刊行しております。2月25日(土)、前作から2年ぶりにシリーズ完結となる最新第7巻『ビブリア古書堂の事件手帖7 ～葉子さんと果てない舞台～』が全国書店およびインターネット書店にて発売となり、シリーズ累計発行部数は640万部を突破いたします。また、本作品の実写およびアニメ映画の制作も決定いたしましたので、お知らせいたします。

『ビブリア古書堂の事件手帖』は、鎌倉の古書店「ビブリア古書堂」のうら若き美貌の店主・篠川葉子(しのかわ・しおりこ)と、本が読めない無骨な青年・五浦大輔(ごうら・だいすけ)が、奇妙な客が持ち込む古書の謎と秘密を解き明かしていくビブリオミステリです。夏目漱石『それから』や太宰治『晩年』など実在の名作が登場し、古書に関する蘊蓄や背景にある人間ドラマを丁寧な筆致で綴っています。



↑ 最新第7巻表紙

2011年3月にシリーズ第1巻となる『ビブリア古書堂の事件手帖 ～葉子さんと奇妙な客人たち～』を発行。古書の魅力にあふれるストーリーは多くの書店員から支持を集め、人気に火が付きました。2012年本屋大賞に文庫初でノミネート、第65回日本推理作家協会賞短編部門ノミネート、本の雑誌が選ぶ2011年度文庫ベストテン第1位、第67回日本推理作家協会賞長編部門ノミネートや、本の雑誌が選ぶ「この40年間の書籍ベスト」の第1位に選ばれたほか、TVドラマ化、コミカライズなどのメディアミックス展開も話題となりました。

第7巻では、劇作家シェイクスピアにまつわる古書について物語が展開していきます。古書をとりまく多くの謎と、葉子の祖父が張り巡らせた巧妙な罠。葉子の本への深い知識と推理により明らかになる真実とは――。

『ビブリア古書堂の事件手帖』は第7巻にてストーリーは完結いたしますが、著者自身による番外編の執筆と、実写およびアニメによる映画化が決定しております。詳しい情報は、公式サイトなどで順次お伝えしてまいりますので、今後のメディアミックス展開にもご注目ください。

本をこよなく愛するすべての方へ贈る大人気シリーズ『ビブリア古書堂の事件手帖』の最新第7巻にぜひご注目ください。

■メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』最新第7巻について

【タイトル】ビブリア古書堂の事件手帖7 ～菓子さんと果てない舞台～

【著】三上 延 【イラスト】越島はぐ

【ページ数】354ページ 【定価】本体650円＋税

【ISBN】978-4-04-892640-9

【発売日】2017年2月25日(土)

【発行】株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス

【内容】ビブリア古書堂に迫る影。奇妙な縁で対峙することになった劇作家シェイクスピアの古書と謎多き仕掛け。そこには女店主の祖父による巧妙な罠が張り巡らされていた。幅広い層に愛されるビブリアオミステリの金字塔、ここに完結。

●『ビブリア古書堂の事件手帖』公式サイト: <http://biblia.jp>

■メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』シリーズ既刊について



ビブリア古書堂の事件手帖
～菓子さんと奇妙な客人たち～
定価: 本体590円＋税
発売日: 2011年3月25日



ビブリア古書堂の事件手帖2
～菓子さんと謎めく日常～
定価: 本体530円＋税
発売日: 2011年10月25日



ビブリア古書堂の事件手帖3
～菓子さんと消えない絆～
定価: 本体550円＋税
発売日: 2012年6月23日



ビブリア古書堂の事件手帖4
～菓子さんと二つの顔～
定価: 本体570円＋税
発売日: 2013年2月22日



ビブリア古書堂の事件手帖5
～菓子さんと繋がるの時～
定価: 本体570円＋税
発売日: 2014年1月24日



ビブリア古書堂の事件手帖6
～菓子さんと巡るさため～
定価: 本体570円＋税
発売日: 2014年12月25日

★『ビブリア古書堂の事件手帖』の番外編刊行について

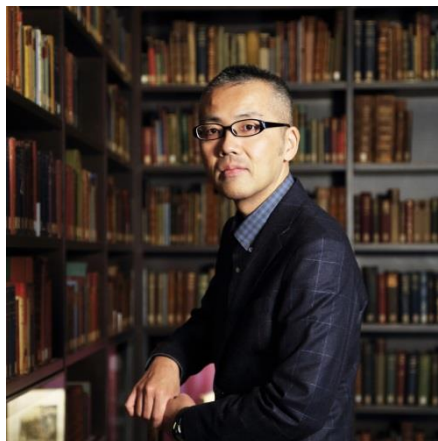
刊行の詳細については『ビブリア古書堂の事件手帖』公式サイト、メディアワークス文庫公式サイトなどでお知らせいたします。

■著者プロフィール

三上 延(みかみ・えん)

1971年神奈川県横浜市生まれ。10歳で藤沢市に転居。市立中学から鎌倉市の県立高校へ進学。

大学卒業後、藤沢市の中古レコード店で2年、古書店で3年アルバイト勤務。古書店での担当は絶版ビデオ、映画パンフレット、絶版文庫、古書マンガなど。2002年に電撃文庫『ダーク・バイオレッツ』でデビュー。



著者近影

<ご参考>

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計640万部を突破した『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上 延)のほか、『神様の御用人』(著／浅葉なつ、累計発行110万部)、『0能者ミナト』(著／葉山 透、同60万部)、『オーダーは探偵に』シリーズ(著／近江泉美、同40万部)、『お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』(著／似鳥航一、同37万部)、『絶対城先輩の妖怪学講座』(著／峰守ひろかず、同25万部)などのヒット作品が生まれています。また、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著／山口幸三郎、同85万部)は連続TVドラマ化され1月より好評放送中のほか、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著／北川恵海、同50万部)は映画化、5月27日より全国ロードショーとなります。メディアワークス文庫は、実写映像化、コミカライズなどメディアミックス展開も盛んで、幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月25日発売。

- 「メディアワークス文庫」公式サイト: <http://mwbunko.com/>
- 「メディアワークス文庫」公式Twitter: <https://twitter.com/mwbunko>

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビー、テクノロジーなど、エンターテインメントやPC/IT分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

- KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

アスキー・メディアワークス事業局 広報

TEL: 03-5216-8123 FAX: 03-5216-8124 E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp